

※情報解禁 2月15日(水)午前10時30分を
厳守いただけますようお願いいたします。

報道関係者各位

2017年2月15日

熊本県広報課

約400年前、2度の大地震のあと宮本武蔵は熊本へ移住していた！

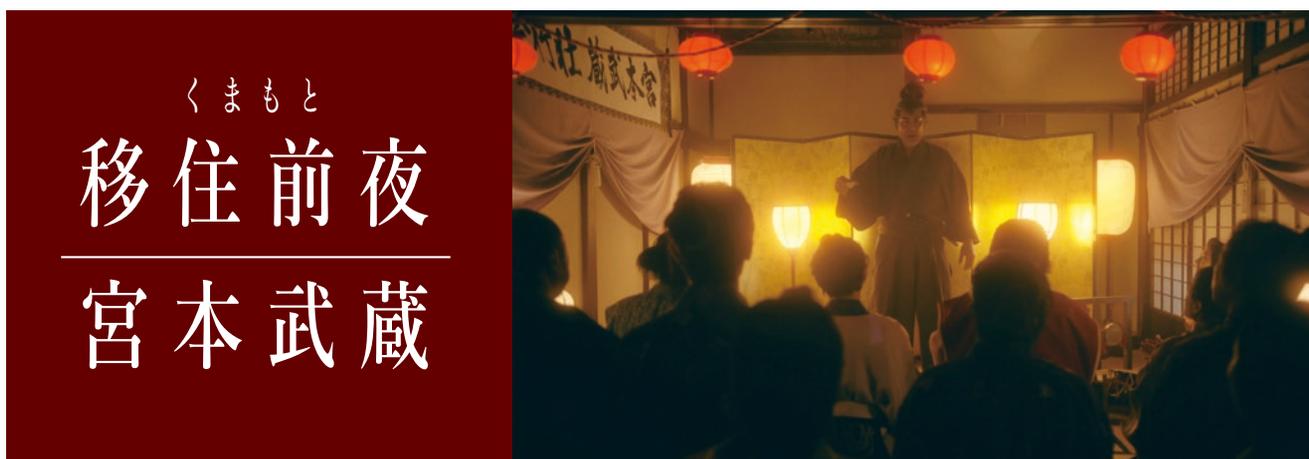
復興の度に強く生まれ変わってきた熊本への移住を

宇梶剛士さん扮する宮本武蔵がアツく勧める

『くまもと移住前夜・宮本武蔵』本日公開。

個性あふれる人気劇団「ヨーロッパ企画」も参戦！

熊本県は、この度、移住定住と観光誘客を促進するためのPR動画『くまもと移住前夜・宮本武蔵』を制作いたしました。剣豪・宮本武蔵は57歳のときに肥後熊本藩の細川忠利に招かれ、熊本に移住しました。「なぜ、武蔵が熊本に移住したのか？」今回のPR動画では、その理由を新解釈で描きます。宮本武蔵役には、武蔵が熊本に来た年齢に近く、剣豪を演じるにふさわしい俳優の宇梶剛士さん(54)を起用。また、人気劇団の「ヨーロッパ企画」も企画と出演で参加しています。



「くまもと移住前夜・宮本武蔵」公式サイト URL : <http://www.ijuzenya.com>

熊本へ行く宮本武蔵の送別会という設定で物語ははじまります。送別会に出席しているのは武蔵の他に、武蔵の弟子の宮本伊織や佐々木小次郎たち(巖流島の決闘で佐々木小次郎は死んでなく、仲良くなったという設定なのです)がいます。物語は、武蔵の送別会をコミカルに描いていきますが、ラストに別れのシーンで、武蔵が熊本に行く本当の理由を語ります。

熊本県への移住定住を促進するために、過去に熊本に移り住んだ偉人を起用！

今、多くの自治体で移住定住促進のプロモーションが盛んに行われていますが、今回の『くまもと移住前夜・宮本武蔵』もそのひとつです。熊本県の魅力をふつうに伝えるのではなく、実際に移住した宮本武蔵を中心とした物語で、熊本の魅力コミカルに伝えるという試みをしました。そして、ラストに武蔵が熊本に行く本当の理由を語ります。



送別会に遅れてやって来た武蔵だが・・・

約400年前にも熊本では2度の大地震があり、武蔵が移住したのは、そのあと。

平成28年4月に熊本地震がありましたが、熊本では約400年前の元和5年(1619年)と寛永2年(1625年)にも大きな地震がありました。そして、宮本武蔵が熊本に来たのは寛永17年、大地震のあとです。そこを武蔵は大地震があったことを知りながらも熊本に来たと新解釈しました。移住定住を目的としたPR動画ですが、地震の度に復興を遂げた熊本を知ってもらうことも今回の目的のひとつ。地震による風評被害をなくし、復興に向けてすすむ熊本県への観光誘客にもつなげたいと思っています。



熊本に行く本当の理由をみんなに語る武蔵

宮本武蔵役に、俳優の宇梶剛士さん！武蔵を取り巻く面々に「ヨーロッパ企画」！

宮本武蔵役として出演しているのは俳優の宇梶剛士さん。武蔵が熊本に移住したのが57歳の時で、現在の宇梶さんは54才と年齢が近かったこと、剣豪と呼ばれる武蔵を違和感のなく演じれそうだというのが起用の理由。豪快かつユーモアのある新しい武蔵が生まれました。また、武蔵を取り巻く面々を人気劇団の「ヨーロッパ企画」のみなさんが演じています。また、ヨーロッパ企画のみなさんは、企画段階から参加し、いろいろなアイデアを出してもらいました。



宇梶剛士

ヨーロッパ企画とは？

京都を拠点としながらも全国的に人気の劇団。過去の舞台作品「サマータイムマシン・ブルース」や「曲がれ！スプーン」が映画化された。舞台のみならず、映画、TV番組制作、ラジオ制作など活動の幅が広がっている。



永野宗典
(ヨーロッパ企画)



諏訪雅
(ヨーロッパ企画)



石田剛太
(ヨーロッパ企画)

〈参照サイト〉

- くまもと移住前夜・宮本武蔵 特設サイト〈 <http://www.ijuzenya.com> 〉
- 熊本県 移住・定住ポータルサイト〈 <http://cyber.pref.kumamoto.jp/teijyu/> 〉
- 観光サイト「なごみ紀行」〈 <http://kumanago.jp/> 〉
- 熊本県〈 <http://www.pref.kumamoto.jp/> 〉

本件に関するお問い合わせ

熊本県PR事務局(プラチナム) 担当:渡邊・神保

TEL : 03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075 Mail : kumamoto@vectorinc.co.jp

くまもと移住前夜・宮本武蔵 劇中カット①



くまもと移居前夜・宮本武蔵 劇中カット②

